

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 12月 20日

事業所名 こばんはうすさくらさいたま宮原教室

保護者等数(児童数) 27

回収数 27

割合 100

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	1	0	1	・人数に対して十分な広さ	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2	0	2	・満足している	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	1	0	2	・子ども達の目が届くところに掲示物があったり、ホワイトボードに活動内容がわかりやすく書かれている ・ごちゃごちゃせずわかりやすい空間	子どもたちが集団生活を円滑に送れるような環境作りを継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	0	0	1	・いつもきれいで気持ち良い	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26	1	0	0	・いつも細かく作成してくれている	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	2	0	0	・いつも細かく作成してくれている	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26	1	0	0	・細かい部分は分からないが満足している	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26	1	0	0	・多様な反面、準備物に苦慮することがある。 ・常に新しく楽しいプログラムだと思う	準備物がある場合は、お便り等を通じて早めにお伝えしていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	3	2	8	・年2回幼稚園訪問をして下さっていることが情報共有の機会となっている ・こばんの中でその機会があるかわからない	交流を望んでいますが、幼稚園側のカリキュラムにより難しいのが現状です。行政としての取り組みを期待します。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2	0	1	・面談の際に丁寧に説明してくれた	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26	1	0	0	・面談の際に丁寧に説明してくれた	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	22	3	1	1	・保護者に対しても適切なアドバイスがある	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	2	1	0	・職員によるパラツキを感じることもある ・決まった面談がなくても随時共有して下さる	定期的な研修を継続し、職員の質の更なる向上に努めます。
保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	2	0	0	・定期的にモニタリング面談があり、相談や質問ができていてありがたい。 ・定期的な面談があり安心	これまで同様、気軽に相談・面談が実施できるよういたします。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	2	1	1	・ござらくクラスで他の保護者と交流できる	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	0	0	1	・不安なことがあり相談するとすぐに対応してくれる	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2	0	1	・不安なことがあり相談するとすぐに対応してくれる	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26	0	0	1	・イベントだけでなく、普段の様子をもっとSNSにあげてもらえると嬉しい。 ・こばん便りやSNSでたくさん配信されている	貴重なご意見ありがとうございます。現在の職務を見直し、SNSによる発信の頻度が増えるまで今しばらくお待ちください。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	26	0	0	1	・写真利用の承諾書もあり、満足している	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25	1	1	4	・防犯マニュアルは知見がなく、わからない	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	1	1	7	・火事や地震が起こったときの対応など、活動の中で行う子供たちにとってまなびきっかけになる	年に一回の避難訓練だけではなく、療育活動のプログラムとしても定期的に行えるようにしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1	0	0	・毎月の制作や活動を楽しみにしております。通所日は朝から「こばん」を連呼してとても楽しみにしている	笑顔溢れる事業所であるよう、職員が共通意識を持ちお子様への療育を今後も継続していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	26	1	0	0	・いつも細やかな配慮ありがとうございます。現在だけでなく、今後も想定して支援を計画・実施していただけており、心強く感じています	今後も保護者様のご意向やご意見を大事にし、より良い事業所になるような努力を継続していきます。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 5年 12月 20日

事業所名 こぼんはうすくらすいたま宮原教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8件	0件	スペースに合わせた定員を配置している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	8件	0件	児童人数に合わせた職員を配置している	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8件	0件	トイレなど扉がある場所にはイラスト付きの写真が分かりやすくしている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8件	0件	毎日清掃している	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8件	0件	日々の振り返りを行ない、意見を出し合っている	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8件	0件	定期的にアンケート実施している	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8件	0件		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8件	0件	交換研修を通して意見交換をしている	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8件	0件	定期的な発達研修をしている	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8件	0件	職員同士で話し合った上で作成している	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8件	0件	毎日の記録・連絡帳でのやりとりを行っている	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8件	0件		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8件	0件	各児童に担当が付き、会議などで意見交換や確認をしている	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	8件	0件	その日のリーダーを軸に打ち合わせしている	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8件	0件	日々の日誌で活動を確認をし、同じ活動が続かないようにしている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成している	8件	0件	保護者の希望と併せて適切に作成し、定期的な見直しもしている	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8件	0件	毎朝、朝礼後に実施	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8件	0件	支援終了後、振り返りを実施して共有	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8件	0件	遊び・社会性・日常生活を重点的に記載		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8件	0件	半年に1度だけでなく、希望に合わせて随時行っている		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8件	0件	該当児童がいる場合、行っている	
	22	母子保健や子ども子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	8件	0件	該当児童がいる場合、行っている	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当児童なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当児童なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8件	0件	定期的に幼稚園訪問を行っている	

護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8件	0件	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8件	0件	利用児童が利用している他の事業所への訪問や受け入れを行なっている
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0件	8件	おこないたいが、賛同してくれる幼稚園などが無い
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	8件	0件	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8件	0件	日々の振り返りや児発管への相談
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	8件	0件	保護者会や参観を通じて実施
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8件	0件	契約時に行なっている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8件	0件	モニタリングにて説明と同意を得ている
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8件	0件	午後療育でのペアレントトレーニングや日々の助言や支援を積極的に行っている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	8件	0件	参観や保護者会を通じて交流の場を提供している
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8件	0件	
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8件	0件	こばん便りを毎月発行している
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	8件	0件	個人情報があるものの破壊はシュレッダーを使用
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8件	0件	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8件	0件	夏祭りやクリスマスなど卒業生を招待している
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8件	0件	毎月1日に避難訓練を行っている
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8件	0件	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8件	0件	フェイスシートへの記入を保護者をお願いしている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8件	0件	該当児童がいる場合、行っている
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8件	0件	ヒヤリハット報告書を作成した場合は職員全体に共有し、注意喚起を行っている
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8件	0件	虐待研修を定期的実施
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8件	0件	